

本荘由利地域定住自立圏

共生ビジョン

令和6年3月28日

秋田県由利本荘市・にかほ市

目 次

1. 定住自立圏の名称	
(1) 定住自立圏の名称	1
2. 定住自立圏共生ビジョンの期間	1
3. 圏域の状況	1
4. 圏域の将来像	4
5. 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的な取り組み	
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	6
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	16
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	19

1. 定住自立圏及び市町村の名称

(1) 定住自立圏及び構成市町村の名称

本荘由利地域定住自立圏

(圏域重複型:中心市 由利本荘市、近隣市町村 (にかほ市))

2. 定住自立圏共生ビジョンの期間

令和元年度から令和6年度までの6年間とする。

ただし、毎年度所要の変更を行う。

3 圏域の現状

圏域を構成する各地域における交通、福祉等の都市機能の集積状況は以下のとおりであります。

【由利本荘市】

	定住自立圏の 目指すべき都市機能	施設名
交通	● 幹線道路	国道7号、国道105号、国道107号、国道108号、国道341号、国道398号、主要地方道秋田雄和本荘線、主要地方道本荘西仙北角館線、主要地方道横手大森大内線、主要地方道神岡南外東由利線、主要地方道仁賀保矢島館合線、主要地方道羽後向田館合線、主要地方道本荘西目線、主要地方道雄和岩城線、主要地方道横手東由利線、主要地方道本荘大内線、主要地方道十字羽後鳥海線、主要地方道象潟矢島線、主要地方道本荘岩城線、主要地方道鳥海矢島線、日本海東北自動車道(西目～岩城間)
	● JR 駅	西目駅、羽後本荘駅、羽後岩谷駅、折渡駅、羽後亀田駅、岩城みなと駅、道川駅
	● 由利高原鉄道駅	羽後本荘駅、薬師堂駅、子吉駅、鮎川駅、黒沢駅、曲沢駅、前郷駅、久保田駅、西滝沢駅、吉沢駅、川辺駅、矢島駅
	● 高速バス	本荘⇄東京、本荘⇄仙台

医療・福祉	●地域がん診療連携拠点病院	由利組合総合病院
	●救急指定病院	佐藤病院、本荘第一病院、由利組合総合病院
	●災害拠点病院	由利組合総合病院
教育	●大学・大学校	秋田県立大学本荘キャンパス
	●高等学校	県立本荘高等学校、県立由利高等学校、県立由利工業高等学校、県立西目高等学校、県立矢島高等学校
	●専修・各種学校	由利本荘看護学校
	●養護学校	県立ゆり支援学校
文化	●文化ホール	由利本荘市文化交流館 カダーレ
	●図書館	由利本荘市中央図書館、由利本荘市岩城図書館、由利本荘市由利図書館
行政	●国	秋田地方法務局本荘支局、本荘税務署、ハローワーク本荘、本荘社会保険事務所、本荘労働基準監督署、由利森林管理署、国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所、国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所子吉川出張所、国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所本荘国道維持出張所
	●裁判所	秋田地方裁判所 本荘支部、秋田家庭裁判所 本荘支部、本荘簡易裁判所
	●県	由利地域振興局、由利本荘保健所、由利本荘警察署
	●市	由利本荘市役所本庁舎、由利本荘市役所第二庁舎、由利本荘市消防本部、由利本荘市企業局、由利本荘市役所矢島総合支所、由利本荘市役所岩城総合支所、由利本荘市役所由利総合支所、由利本荘市役所大内総合支所、由利本荘市役所東由利総合支所、由利本荘市役所西目総合支所、由利本荘市役所鳥海総合支所

【にかほ市】

	定住自立圏の 目指すべき都市機能	施設名
交通	● 幹線道路	一般国道7号、主要地方道仁賀保矢島館合線、主要地方道象潟矢島線、日本海東北自動車道（象潟～仁賀保間）
	● JR 駅	仁賀保駅、金浦駅、象潟駅、上浜駅、小砂川駅
	● 高速バス	本荘⇄東京、本荘⇄仙台
教育	● 高等学校	県立仁賀保高等学校
文化	● 文化ホール	仁賀保勤労青少年ホーム
	● 図書館	にかほ市立図書館こぴあ、同仁賀保分館、同象潟分館
行政	● 県	にかほ幹部交番
	● 市	にかほ市役所象潟庁舎、にかほ市役所金浦庁舎、にかほ市役所仁賀保庁舎、にかほ市消防本部

4 圏域の将来像

我が国の総人口は、今後急速に減少することが見込まれており、三大都市圏、地方圏も人口が減少するという「過密なき過疎」の時代の到来にあつて、当圏域の将来人口の予測は今後30年で約3割の減少が予測され、きわめて厳しいものとなっている。

これにより、これまで経験したことのない少子・高齢化の進行、生産年齢人口が減少することによる地域の活力の低下や、保健、医療、福祉に対する行政需要の増加による財政負担の増大が予想される。

また、地方分権の推進により、分権型社会の主役となる基礎自治体は、自己決定、自己責任の範囲が拡大し、これまで以上に個性豊かで活力に満ちた地域社会実現のため、幅広い分野で行政能力の質的、量的向上が求められていく。

このように地方を取り巻く環境は厳しくなっていく中で、当圏域が生き残るためには、圏域からの人口の流出を防ぎ、また圏域外からの人の流れを創出できる自立した社会空間を形成しなくてはならない。

圏域を構成する2市は、それぞれが長い時間をかけて培ってきた生活習慣や産業、資源、文化を互いが尊重するとともに、圏域の均衡ある発展のために各地域がなすべき役割を分担し、一層連携を強化できるシステムを構築することで、共通課題の解決を図るものである。また、圏域内の生活基盤の安定を図るためにも、産業振興の各分野がこれまで以上に連携し、既存産業の経営基盤強化を進め、特に若年層にとって魅力ある雇用の場を創出し、孫子の代、その先の未来まで、恵まれた自然と安らぎの中に活力と賑わいがある本荘由利地域定住自立圏を構築していくものである。

当圏域は、本荘地域から放射状に伸びた道路網が各地域へ整備され、商工業については本荘地域を中心に発達し、農林水産業については各地域がそれぞれ地理や気候に合わせ特色のある発展を遂げている。また、鳥海山、日本海などの観光資源にも恵まれている。

このような圏域のポテンシャルを各地域が連携して最大限に活用し、相互に役割を分担する中で、豊かで多様なライフスタイルを提案できる魅力ある圏域を創りあげ、内外の人々を惹きつける地として、地方生活圏の新しい姿を創出していくものである。

なお、この定住自立圏の取り組みの結果実現されるべき将来人口目標を、令和6年において9万3,000人以上とする。

○将来推計人口等

(H22・27,R2 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所令和5年12月公表)

指標名	H22	H27	R2	R7	R22
圏域人口	112,773	105,251	98,142	90,514	68,303
【由利本荘市】	85,229	79,927	74,707	69,070	52,614
【にかほ市】	27,544	25,324	23,435	21,444	15,689
高齢者人口	32,673	35,292	37,012	36,633	31,660
【由利本荘市】	24,700	26,577	27,872	27,674	23,949
【にかほ市】	7,973	8,715	9,140	8,959	7,711
高齢化率	29.0%	33.5%	37.7%	40.5%	46.4%
【由利本荘市】	29.0%	33.3%	37.3%	40.0%	45.5%
【にかほ市】	29.0%	34.4%	39.0%	41.8%	49.1%

○目標値（圏域市人口ビジョン）

指標名	H22	H27	R2	R7	R22
圏域人口	112,773	106,523	98,851	92,852	77,078
【由利本荘市】	85,229	80,153	75,877	71,914	61,843
【にかほ市】	27,544	25,324	22,974	20,938	15,235

5. 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取り組み

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

医療

【形成協定】

(ア) 病院群輪番制病院運営事業への支援

圏域内において休日、夜間における二次救急医療体制の機能維持及び充実を図るため、共同で必要な財政措置並びに事業運営を支援する。

(イ) 受診用受付システムの運営費補助事業

中核病院である由利組合総合病院と圏域内10カ所に設置した再来受診用受付機の運営及び機器更新を補助する。

(ウ) 地域中核病院医療機器整備等支援事業

安心できる医療の確立のために、中核病院である由利組合総合病院の老朽化した医療機器を更新することで、圏域外へ搬送される患者を減らし、効果的な医療を可能とするため、必要な支援を行う。

【成果指標】

指標	現状	目標 (R6)
24時間365日の救急医療体制の確保	確保	継続して確保

事業名	病院群輪番制病院運営事業への支援						関係地域名
<p>(1) 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内において休日、夜間における二次救急医療体制の機能維持及び充実を図るため、必要な財政措置並びに事業運営を支援する。 <div data-bbox="292 488 1034 1014" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>地域医療圏における救急医療確保対策</p> </div>							<p>由利本荘市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にかほ市
<p>(2) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3救急告示病院が共同連携して診療に当たる体制を維持することで、二次救急体制の強化が図られ、圏域住民が安心して健康に暮らせる地域社会に貢献 							
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計
由利本荘市	20,038	19,648	19,366	19,366	20,219	19,648	118,285
にかほ市	5,025	5,074	5,258	5,356	4,616	5,142	30,471
<p>(4) 国県補助事業等の名称、補助率等</p> <p>なし</p>							
<p>(5) 役割分担に係る基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両市が連携して、3救急告示病院と協議し二次救急医療体制の機能維持及び充実を図る。 							

事業名	受診用受付システムの運営費補助事業						関係地域名
(1) 事業概要							由利本荘市 ・にかほ市
<ul style="list-style-type: none"> ・本荘地域に位置する中核病院である由利組合総合病院とその他の地域間に設置した遠隔地再来受診用受付機運営費を補助する。 ・再来受診用受付機の更新にかかる費用を補助する。 							
(2) 成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・中核病院由利組合総合病院での受診にかかる距離的、時間的負担の軽減と地域医療格差解消 							
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計
由利本荘市	7,854	8,157	8,320	7,965	4,174	0	36,470
にかほ市	1,950	1,969	1,972	1,485	847	0	8,223
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等							
なし							
(5) 役割分担に係る基本的な考え方							
<ul style="list-style-type: none"> ・両市が連携して、再来受診用受付システムを構築した医療機関に対し補助金を交付し、地域医療の充実を図る。 							

事業名	地域中核病院医療機器整備等支援事業						関係地域名
(1) 事業概要							由利本荘市 ・にかほ市
<p>・由利組合総合病院は築20年を経過しているが、厚生連だけでは、老朽化した医療機器を一斉に更新することは困難であり、検査機器の不備による2次医療圏外へ搬送される患者もいることから、市内の中核病院としての役割を担っている由利組合総合病院の老朽化にともなう医療機器更新にかかる費用の一部を助成する。</p> <p>由利組合総合病院の医療機器更新計画に合わせて、27年度に更新(導入)したX線血管撮影装置の費用をにかほ市と共同で費用の一部を助成する。</p>							
(2) 成果							
<p>・二次医療圏内で中核病院の役割を担うべき由利組合総合病院の医療機器の不備により圏外へ搬送される患者が減るなど、地域医療の充実につながる。</p> <p>・老朽化した医療機器が更新されることで、効果的な医療を受けることができる。</p>							
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計
由利本荘市	11,981	0	0	0	0	0	11,981
にかほ市	5,134	0	0	0	0	0	5,134
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等							
なし							
(5) 役割分担に係る基本的な考え方							
<p>・両市が連携して、医療機器更新に対する補助金を交付し、中核病院の医療の向上について周知を図る。</p>							

産業振興

【形成協定】

(ア) 産学官金連携による地域産業の振興

地域の「ものづくり」を支える人材の育成を進めるために、本荘由利産学共同研究センターの中核機能である人材育成機能を充実させ、電子機械部品製造業の強化と、再生可能エネルギー関連産業や輸送機関連産業への進出を目指す地域企業を支援し、圏域内の新産業創造と集積力を高める。

(イ) 鳥海山、環鳥海を軸とした観光振興への取組強化

鳥海山、環鳥海の豊かな自然環境の保全を図るとともに、その観光資源としての魅力や観光関連情報を広く発信し、誘客を促進する。

(ウ) 高付加価値農業導入支援事業

米政策の転換により、産地間競争の激化や米価の不安定化が懸念される中、大規模化及び団地化を図り、野菜や花きの産出額を増加させることにより、農家所得の向上や安定化を図る。

【成果指標】

指標	現状	目標 (R6)
製造業の製造品出荷額	2,687 億円 (H29)	4,325 億円
指標	現状	目標 (R6)
観光客入込客数	5,440 千人 (H29)	5,500 千人

事業名	産学官金連携による地域工業振興事業	関係地域名
	<p>(1) 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域の産業集積の強靱化と雇用創出を実現していくため、本荘由利産学共同研究センターの中核機能である、人材育成機能、産学官金連携のコーディネート機能を充実させるとともに、電子部品デバイス製造業、機械金属製造業の産業集積に加え、輸送機関連産業を始め、新成長分野産業に参入する地域企業を戦略的に支援していく。 ・ 圏域の技術集積カブランドを国内外に発信強化するため、「本荘由利企業情報データ」を構築し、行政と民間企業による共同受注プロモート活動を持続的に展開する。 ・ IoT を活用して、生産現場の継続的な改善活動を通し、生産性向上をリードする、高度な知識を身につけた人材の育成を図る地域企業の取組を支援する。 ・ 本荘由利圏域の産業界の自主的・創造的活性化を目指すことを目的に、地域企業の技術者と大学の研究者、金融機関、行政や市民が集い、共に研鑽・連携し合い、本荘由利テクノネットワークを中核として、広範多岐にわたる産学官金連携を実践し、県域の産業界の自立的・創造的な活性化を目指していく。 <div data-bbox="269 1043 596 1301" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="619 1167 1018 1193">本荘由利産学共同研究センター</p>	<p>由利本荘市 ・にかほ市</p>
	<p>(2) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本荘由利産学共同研究センター（2001年開所）が、秋田県立大学システム科学技術学部と地域企業との産学連携推進拠点として機能を発揮し、開放試験研究機器を活用した技術研究支援、情報化支援、組織化支援、人材育成支援、起業・経営支援の実践が期待できる。 ・ 車載用電子制御部品を始め、ADAS（先進運転支援システム）にも対応できる既存の電子部品・デバイス産業の産業集積に加え、今後約20年間の世界市場で、B787やMRJ、電動航空機などの民間航空機約300兆円市場という航空機関連産業に進出する地域企業の取り組みを戦略的に支援し、相乗の産業効果を実現する。 ・ 圏域の企業間連携を促進することにより、「本荘由利圏域」の技術力集積ブランドを国内外のマーケット現場に発信強化できる。 ・ IoT 技術を生産現場で活用することにより、プロセスの自動化やデータを可視化することができ、改善への動機づけが高まり、継続的な改善活動を通して生産性の向上が期待できる。 ・ 第4次産業革命が着実に進展していく中で、自社内で本格的にIoTを活用するため、AI、セキュリティ、プログラミング、クラウドなど高度な知識と技術力を持つ人材育成を実践できる。 	

- ICT に精通した人材を育成する機会を提供し、実務で活用できるスマート工場化に向けた取組への展開。
- 本荘由利テクノネットワークを通じて、地域企業間の連携が図られ、共通する専門分野やテーマに対する情報収集や研究開発が促進される。また、大学シーズと地域企業ニーズのマッチングや、学生と企業技術者との接点をつくることで、将来の人材育成と地域の雇用創出を実現していく。

(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計
由利本荘市	2,850	22,297	7,074	12,220	4,220	4,220	52,881
にかほ市	526	780	1,094	1,340	500	500	4,740

(4) 国県補助事業等の名称、補助率等
 地域新成長産業創出促進事業補助 ほか

(5) 役割分担に係る基本的な考え方
 ・産学官金連携を推進するとともに、既存の電子部品・デバイス製造業の産業集積に加え、輸送機等関連産業に参入を目指す地域企業を戦略的に支援することにより、圏域全体に相乗の産業効果を生み出し、産業集積の強靱化と雇用創出を実現していく。

事業名	鳥海山・環鳥海を軸とした観光振興事業							関係地域名
(1) 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥海山・環鳥海を中心とした圏域観光関連情報を広く発信 ・首都圏、仙台圏での観光PR事業の実施 ・圏域の顔となる特産品の改良、開発 ・鳥海山・飛島ジオパークを活用した観光振興 ・鳥海山点検登山（秋田県との合同事業） ・遊登山の実施 ・観光誘導看板設置事業 ・鳥海山の魅力発信のためのライブカメラ設置 								由利本荘市 ・にかほ市
								鳥海山【桑ノ木台湿原】
(2) 成果 <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある観光資源や観光関連情報を広く発信し、誘客を促進することにより、地域活性化を推進 								
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計	
由利本荘市	18,392	16,011	19,835	26,188	36,892	36,594	153,912	
にかほ市	12,981	10,497	10,568	14,582	14,374	12,522	75,524	
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等 なし								
(5) 役割分担に係る基本的な考え方 <ul style="list-style-type: none"> ・両市が連携して、圏域全体の観光施設・観光資源を把握し、適切な観光ルートにおける観光事業団体との連携を進め、圏域の情報を国内外へ発信する。また、首都圏、仙台圏など県外から誘客の促進を図る。 								

事業名	高付加価値農業導入支援事業							関係地域名
(1)事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 園芸作物の規模拡大や機械・施設等の導入を支援する県事業である「夢ある園芸産地創造事業」を積極的に活用し、市の嵩上げ助成を行い、野菜や花きの産出額の増加を図る。 							由利本荘市 ・にかほ市
(2)成果	<ul style="list-style-type: none"> 米政策の転換により、米価の不安定化が懸念される中、園芸作物の規模拡大や作業効率化を図り、野菜や花きの産出額の増加、農家所得の安定化や向上を図る。 							
(3)事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計	
由利本荘市	61,887	56,150	65,064	92,800	200,373	217,284	693,558	
にかほ市	63,171	79,569	8,328	7,909	24,779	25,563	209,319	
(4)国県補助事業等の名称、補助率等	<ul style="list-style-type: none"> 夢ある園芸産地創造事業（園芸産地育成事業）（県 1/3）（※旧農業夢プラン応援事業） 夢ある園芸産地創造事業（大規模園芸拠点整備事業）（県 1/2） 産地生産基盤パワーアップ事業（国 1/2） 							
(5)役割分担に係る基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 両市が連携して、圏域全体の圃場や生産品目の状況を把握し、県、JA等の関連団体と連携しながら、より収益性の高い品目の効率的な生産や規模拡大を支援する。 							

教育文化振興

【形成協定】

(ア) 民俗芸能・伝統芸能の伝承活動の振興と後継者育成

圏域内に数多く存在する民俗・伝統芸能を保存継承していくため、公開・公演の場を設けるとともに、相互交流を促し、郷土に対する愛着心を向上させ、団体の育成支援を行う。

【成果指標】

指標	現状 (H30)	目標 (R6)
民俗芸能大会等参加者数	700 人	1,000 人

事業名	民俗芸能・伝統芸能の伝承活動支援事業							関係地域名
(1) 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 民俗芸能大会の開催 鳥海山麓の民俗芸能が一堂に会する芸能大会を積極的に実施し、市内外に広く周知するとともに、市民の生活において重要な位置を占めている民俗芸能が相互交流することにより、伝承意欲の向上と後継者育成を図る。また、郷土に対する愛着心を高め定住意識を向上させる。民俗芸能大会では、圏域内の民俗芸能団体を招聘して団体間の交流を深めるとともに、鳥海山麓の民俗芸能について広く周知する機会とする。また、平成29年に開館した民俗芸能伝承館との連携を図りながら進める。 民俗芸能保存団体育成プロジェクト事業 本圏域に永年にわたって継承されてきた民俗芸能の後継者育成、記録作成、現地公開、芸能復活への支援として民俗芸能団体への育成支援を行う。 							由利本荘市 ・にかほ市
(2) 成果	<ul style="list-style-type: none"> 民俗芸能団体の相互交流を促し、郷土に対する愛着心と継承意識を向上させる。あわせて地域の魅力を再発見する機会となり、圏内外へ広く発信していこうとする意欲の向上につなげる。 							
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計	
由利本荘市	1,014	421	665	750	1,014	1,014	4,878	
にかほ市	1,552	130	79	1,753	1,160	760	5,434	
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等	なし							
(5) 役割分担に係る基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 両市の民俗芸能大会にそれぞれの芸能を招聘して、保存団体同士の交流を深め組織の活性化を図るとともに、圏域の記録保存や展示・公演等の活動を支援する。 							

(2) 結びつきやネットワークの強化への取組
地域公共交通

【形成協定】

(ア) 地域公共交通サービスの維持確保と交通空白地域の解消

既存の公共交通機関である鉄道、バスの維持確保を図るとともに、各地域の実情に応じたコミュニティバス等のフィーダー輸送により、都市機能集積地と周辺地域を結ぶ幹線路線へのアクセス向上を図る。

【成果指標】

指標	現状	目標 (R6)
地域間幹線における平均運行本数	15.6 便	継続して確保

事業名	地域公共交通再編推進事業							関係地域名
(1) 事業概要 ・交通空白地域解消事業 アンケート調査、運行準備、車両購入、実証運行、本格運行 ・コミュニティバス運行事業 運行経費、車両更新 ・市内循環バス路線再編事業 運行準備、車両購入、実証運行、本格運行 ・生活バス路線維持確保事業 民間バス運行経費の支援								由利本荘市 ・にかほ市
(2) 成果 ・交通空白地域の解消 ・必要な輸送に見合ったコストでの運送 ・地域の実情に応じた運行経路・便数での運行								
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計	
由利本荘市	246,735	238,619	244,943	241,486	224,992	229,392	1,426,167	
にかほ市	65,872	76,590	84,555	87,992	92,025	94,898	501,932	
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等 ・地域内フィーダー系統確保維持費 国庫補助金（1 / 2 国）市町村毎の上限額あり ・地域内フィーダー系統確保維持費 県単補助金（国の上限額までの嵩上げ） ・生活バス路線維持費補助金（県1 / 2 ~ 1 / 8） ・市町村負担への特別交付税措置（80%）								
(5) 役割分担に係る基本的な考え方 ・本荘地域は、圏域全体の拠点として、都市機能を担う医療、福祉、商業、交流施設等をつなぐ循環型の交通ネットワークの形成を図るとともに、交通結節機能の強化を図る。 ・本荘地域以外の地域では、コミュニティバス等によるフィーダー輸送により、地域の実情に応じた地域公共交通の維持確保や交通空白地域の解消に努め、都市機能集積地と周辺地域を結ぶ幹線路線へのアクセス向上を図る。								

移住の促進

【形成協定】

(ア) 移住定住に関する取組の推進

急速な高齢化と人口減少の進展により、地域を支える担い手が不足し、集落機能の低下や地域経済活動の停滞を招き、それによって生じる税収の落ち込みや行政サービスの低下は、地域活力を損なう負のスパイラルを招く恐れがある。そこで、人口減少対策を人材の発掘、就業、結婚支援等により移住・定住の面から取り組む。

【成果指標】

指標	現状 (H29)	目標 (R6)
当圏域への移住者数	累計 215 人	累計 600 人

事業名	移住・定住促進事業							関係地域名
(1) 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「移住・定住応援サイト」「移住ポータルサイト（にかほ一む）」等による情報発信 ・移住希望者を対象とした「無料職業紹介所」の運営 ・首都圏等における「移住ミーティング」の開催や移住イベントへの参加による移住希望者の掘り起こし ・「個別相談会」の開催 ・「移住+就労体験ツアー」の受け入れ ・移住前後に係る費用についての助成 ・移住促進団体の育成支援 ・定住奨励金等の交付 ・移住体験住宅等の貸付 							由利本荘市 ・にかほ市
(2) 成果	・人材の発掘、就業により、移住・定住の面から人口減少対策につながる。							
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計	
由利本荘市	11,099	11,705	7,493	16,828	34,963	30,638	112,726	
にかほ市	12,300	18,293	38,267	43,533	27,029	23,619	163,041	
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民生活等緊急支援交付金（先行型創生先行型） 100% ・市町村移住支援事業費補助金 75% ・地域雇用創出推進基金（100%） ・デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 50% 							
(5) 役割分担に係る基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能を備えた圏域中心地域の本荘地域、里山、里海の暮らしが楽しめる周辺地域。それぞれの地域における暮らしの魅力を発信し、移住希望者のライフスタイルにあった地域への移住の促進、定住に繋げる。 							

(3) 圏域マネジメント能力の強化への取組

人材育成等

<p>【形成協定】</p> <p>(ア) 職員の合同研修等の実施</p> <p>圏域内市職員の資質の向上を図るため、合同研修等をはじめとする各種事業に取り組む。</p>
--

【成果指標】

指標	現状	目標 (R6)
研修会の開催	0回	年1回以上

事業名	職員の合同研修等の実施							関係地域名
(1) 事業概要	圏域で職員研修に係る情報を共有するとともに、圏域市職員の資質向上を図るための合同研修を実施する。							由利本荘市 ・にかほ市
(2) 成果	・圏域市職員の資質向上に資する機会の増大が図られる。							
(3) 事業費(千円)	1	2	3	4	5	6	計	
由利本荘市								
にかほ市								
(4) 国県補助事業等の名称、補助率等	・なし							
(5) 役割分担に係る基本的な考え方	・両市が連携して研修事業を行い、相互に必要な経費を負担する。							